

「吉賀町木の駅プロジェクト」始動!!

自伐林家（個人林家）の支援と地域通貨券を活用し、地域経済の活性化を目的とした、「木の駅プロジェクト」が、町内有志を中心とした吉賀町木の駅プロジェクト実行委員会により、旧柿木村をモデル地区として実施されました。

今回は、10月～12月の3か月間行う社会実証実験のプレテストとして、6月の1か月に限り実施され、14名の出荷者により**林地材 6 1.9 m³**が木の駅に出荷され、吉賀町の山林が少しだけキレイに元気になり、その材とかき券（地域通貨券）が交換されました。

これにより、**276枚（27万6千円分）**の地元協力商店で使える**地域通貨券が発券され、町内商店での新たな購買力を創出できました。**

そして、登録出荷者と協力商店が少しずつ得をすることができました。

例えば出荷者の1人は、3日間で軽トラックを使い5.6 m³もの材を少々の労力で木の駅に搬出して25枚のかき券（2万5千円相当）と交換しています。

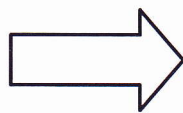
このプロジェクトはチェーンソーと軽トラックがあれば誰にでも簡単に参加することができます。

10月より3か月間、旧柿木村をモデル地区として再度、社会実証実験を実施いたします。

この活動に興味のある方は是非ご参加ください。



里山が少し
キレイに
元気になった

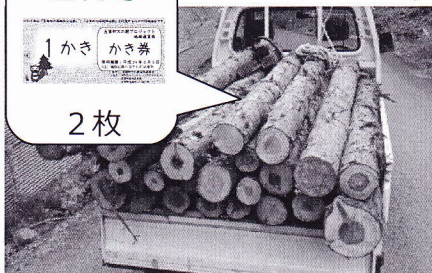


チェーンソーで切って
軽トラックに乗せて



これで

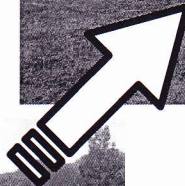
かき 2枚



木の駅の自分の場に
置き、自分で測って
かき券と交換！



コンビニで行うと
楽で楽しい！



かき券で購入！
皆で少し得をした

